

第11回 プロに学ぶ!
売れるための
商品パッケージ
企画実習講座

デザイナーと
意思疎通を図って、
魅力的なパッケージに
仕上げていきたい

現商品のパッケージを
見直していきたいが、
デザインの方向性が
決まらない

自社のパッケージ力を
アップしたい

・・・などをお考えの方にぜひお薦めしたい講座です。

過去の
受講者の声

すぐに業務で活かせるような内容から、
仕事をする上でのモチベーション向上に
なる講義など、どれも学びの多い時間で
した (食品メーカー/30代女性)

デザインの要素、考えるフロー等、実務
で役立つ知識や考えが詰まっていたと思
いました (化粧品メーカー/30代男性)

受講者同士でのワークショップなど、プレ
ゼンも本格的に出来て勉強になりました。
実際に手を動かしたり、参加型で面白
かったです(生活用品メーカー/20代女性)

第11回 プロに学ぶ! 商品パッケージ企画実習講座 開催概要

開催
日時

2023年
11/14(火)・11/21(火)・11/28(火)・12/5(火)
14:00~18:15(全4回)

募集
定員

16名 ※代理出席可

受講料

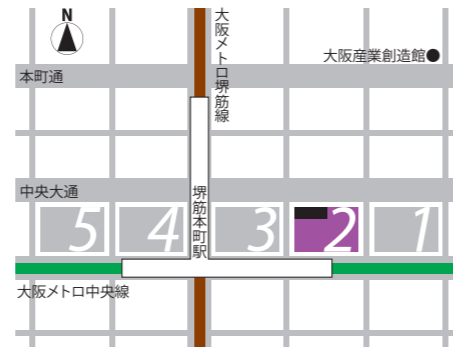
66,000円(税込)
※ODC会員は33,000円(税込)

講師

8名 会員デザイナーを起用

対象

企業の商品企画・デザイン・
販売促進部門の担当者・管理者



会場
大阪デザインセンター セミナールーム
船場センタービル2号館1階北通り
大阪メトロ中央線「堺筋本町駅」東改札すぐ
大阪市中央区船場中央1-3-2-101

お問合せ
ODC 一般財団法人 大阪デザインセンター
osaka design center TEL: 06-6265-2260
Email: odc@osakadc.jp

申込方法

当センターWebサイト
<https://www.osakadc.jp>
お申込み受付後、請求書を発行いたします。



新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のご案内

参加者の皆様に安心して受講いただけるように、受講者同士の間隔や空調・消毒、実習スタイルなど十分な対応策を行います。



第11回 プロに学ぶ!
売れるための
商品パッケージ
企画実習講座

魅力が伝わる、選ばれる!
コミュニケーションするパッケージ

2023年 14:00~18:15(全4回)
11/14(火)・11/21(火)
11/28(火)・12/5(火)

会場 大阪デザインセンター セミナールーム
(船場センタービル2号館1階)
主催 大阪デザインセンター <https://www.osakadc.jp>



魅力が伝わる、選ばれる！ コミュニケーションするパッケージ

いろいろな競合商品が並ぶ店頭で、購買者に向けて、商品の良さ・魅力やブランドの価値を伝えているのは、まさに商品パッケージであり、その企画やデザインを高めることは、市場競争力を向上させる大変重要な要素です。

そのためにも、自社でパッケージをつくる、もしくは外部のデザイナーに依頼するにしても、その企画するプロセスや考え方をきちんと理解し、お客様の心に届くパッケージに仕上げなければなりません。

しかし、単に美しいデザインだけでは市場で成功することは難しく、作り手の“伝える”視線だけでなく、新型コロナやSDGsにも適応して、顧客視線や価値観を十分に考慮し、商品を買っていただくための“伝わる仕掛け”が必須です。

商品パッケージデザインの世界をより深く理解し、競争力を高める新たなスキルを身につけて、魅力的なパッケージを生み出しましょう。
お申し込みをお待ちしております！

本講座では、長年にわたり、多種多様な企業の商品パッケージ企画に向き合ってきた実務経験豊富なプロのデザイナーを講師に、基礎知識から効果的に展開できる手法、デザインに取り組み留意点などをグループワークも交え、体感的に修得していただきます。今回、新たに「商標権」と「印刷」をテーマにした2つの講座を追加しました。企画、デザイン、発注方法から最終的なアウトプット、安心して使用できるようになるまで、トータルで学べる内容になっています。

プログラム & 講師プロフィール

1	2	3	4				
<h1>11/14 (火)</h1>	<h1>11/21 (火)</h1>	<h1>11/28 (火)</h1>	<h1>12/5 (火)</h1>				
14:00~16:00	14:00~16:00	14:00~16:00	14:00~16:00				
16:15~18:15	16:15~18:15	16:15~18:15	16:15~18:15				
<p>パッケージデザイン概論 & プロセス</p> <p>ワークショップ パッケージを生み出すというコト</p>	<p>マーケティングの視点から「自然に、より高く売れるパッケージ」</p> <p>ワークショップ お客様視線でパッケージを評価してみよう</p>	<p>女性目線でわかりやすく伝えるパッケージの技術</p> <p>ワークショップ キャッチコピーを含めたラフ案をつくる</p> <p>印刷がわかれば、最終的なアウトプットはこう変わる！ ～顧客体験を高める、五感に伝わる印刷物～</p> <p>印刷基礎知識から、印刷の仕組み、仕上がりの違い、コストダウン、注意点まで。実際の印刷サンプル(感色)を用いてご紹介。</p>	<p>売れるパッケージは「記憶」でつくる -日本が誇るブランドを日本へ、世界へ-</p> <p>ワークショップ 「記憶」でつくるパッケージデザイン</p> <p>SDGsを取り入れたパッケージデザインの作り方</p> <p>ワークショップ 社会性や多様性を意識した商品企画</p> <p>安心して使用できるパッケージとは(商標の観点から)</p> <p>ワークショップ チームで行う企画書作成 & プレゼンテーション</p> <p>パッケージと商標は密接に関係しています。パッケージを安心して使用するためには何に気を付ければよいか、商標の観点からお話させていただきます。</p>				
 <p>三河内 英樹 Hideki MIKOUCHI 株式会社イングアソシエイツ 常務取締役 パッケージデザイナー。1973年山口県生まれ。1997年大阪芸術大学デザイン学科グラフィックデザインコース卒業。同年株式会社イングアソシエイツに入社。入社当初はDVDなどのデジタル記録メディア、近年は主に食品関係のパッケージデザインを手がけ現在に至る。公益社団法人日本パッケージデザイン協会 会員。</p>	 <p>坂元 雄二 Yuji SAKAMOTO 株式会社スタッフワーク 代表取締役 デザインプロデューサー。鹿児島市生まれ。早稲田大学卒業後、大手食品メーカーで営業・マーケティング・商品開発に従事したのち、広告プロダクション・株式会社スタッフワークを設立。パッケージやセールスプロモーション等のデザインプロデュースを、顧客視点で続けている。大阪府6次産業化プランナー。全国の商工会や企業・団体で、デザインやマーケティングに関するセミナー等の講師歴多数。</p>	 <p>大力 千津子 Chizuko DAIRIKI 株式会社イングアソシエイツ 代表取締役社長 株式会社イングアソシエイツ入社。2013年日本パッケージデザイン大賞 電気機器・関連商品部門金賞受賞。化粧品や下着、家庭用品など女性のための商品に長年関わり、生活者としての感覚を大切に、メーカーの思いをわかりやすく伝えることをモットーにデザインしている。公益社団法人日本パッケージデザイン協会 会員。</p>	 <p>北原 淳平 Junpei KITAHARA 株式会社写真化学 プリンティングディレクター 1968年(明治初年)創業。1887年にはタバコのパッケージなど、銅刻印刷・石版印刷による各種の出版物をデザインから手掛けるようになる。のちにデザイン・クリエイティブ部門を構え、企画デザイン・画像処理・徹底した色管理とオペレーター目の目によって、付加価値が高く安定した品質の印刷物を届けてきた。世界トップクラスの印刷機と色管理設備を導入し、「Japan Color認証制度」も取得。近年は、ユーザーの「優れたブランド体験」をテーマに、ブランディング・プロモーション戦略、各種コンテンツ制作までを行う。特に、包装パッケージは購買行動に至るブランド体験として重要性が高く、高い色彩技術を通して、商品やブランドイメージ向上に貢献している。</p>	 <p>森 孝幹 Takaki MORI 株式会社デザインフォース 代表取締役 デザインフォース・ボンドクリエイティブ・レガラン、グループ3社の代表取締役。建築、出版、広告代理店を経て2000年に創業。企業や商品のブランディング・デザインを軸に「記憶になるブランド」を日本から世界へ届けている。グルマン世界料理本グランプリで世界一になり、アジアパッケージアワード他多数受賞。ヤクルト、パインアメ、ハウスThe Curry、Campusなどロングセラー商品から新商品、地域創生まで幅広い。国内外に業務提携する会社が多く海外にも強み。関西学院大学非常勤講師。公益社団法人日本パッケージデザイン協会 理事。</p>	 <p>三原 美奈子 Minako MIHARA 三原美奈子デザイン 代表 奈良市出身。京都精華大学美術学部デザイン学科VCD専攻卒業後、デザイン事務所を経て2010年三原美奈子デザインを設立。各種食品・コスメなどのパッケージデザインを数多く手掛ける一方、展覧会や講演・ワークショップでパッケージを一般に広める活動も積極的に行っている。パッケージデザイナー集団・パケクション主宰。大阪パッケージアカデミー講師。公益社団法人日本パッケージデザイン協会 理事。</p>	 <p>両部 奈穂子 Nahoko RYOBU TMI 総合法律事務所 弁理士 同志社大学大学院法学部を卒業後、特許事務所勤務。2005年に弁理士登録後、2019年まで特許事務所に勤務し、2020年1月よりTMI 総合法律事務所勤務。専門分野は商標。国内外のクライアントの商標調査、権利化のサポートを行い、侵害事件の対応も行っている。税関での模倣品対応についても対応可能である。また、近年では、スタートアップ支援の取り組みにも力を入れている。</p>	 <p>松尾 政明 Masaaki MATSUO 株式会社サンデザインアソシエーツ 代表取締役社長 パッケージプロデューサー。1965年兵庫県生まれ。1985年大阪芸術大学デザイン学科入学、マーケティング専攻。1989年ナウシステムデザインに入社。洋菓子を中心としたパッケージデザインに携わる。1991年株式会社サンデザインアソシエーツに入社。一般食品、菓子、酒類等の食品関連のパッケージデザインや商品企画を中心に、日用雑貨、化粧品など非食品も手がける。公益社団法人日本パッケージデザイン協会 理事。</p>